

事務事業名	社会資本整備総合交付金事業(舗装修繕)		会計	一般会計	実施区分	継続		
			事業種別	政策	開始	終了		
H29作成課等名	土木課	H29係等名	維持係	H28担当課等名	土木課			
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
	施策	44	交通機関と道路の充実					
目的	対象(誰・何を)	大規模に補償修繕が必要な市道			対象指標	指標名及び単位	28年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	舗装の供用性能を一定水準以上に保つ				修繕実施:箇所	1箇所	
	向上させたい上位施策の成果指標	市内の移動に不便を感じる市民の割合(道路):%						
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	修繕施工路線数:路線		2	2	2	1	
	定性目標							
事業概要	社会資本整備総合交付金にて整備する路線を市道の維持管理方針により点検評価を行い選定し、順次整備を行う。							
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標		
	計画策定・測量設計・地元協議・工事施工 (1)市道伊賀良514号線			事業実施路線数		1路線		
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足		
事業費計(千円)①		70,493	68,830	68,830	0	(国)社会資本整備総合交付金(道路整備) (5.5/10) (地)公共事業等(充当率90%)		
国庫支出金		38,238	37,125	37,125				
県支出金								
起債		8,500	28,200	28,200				
その他		4,674						
一般財源		19,081	3,505	3,505				
人件費計(千円)②		2,217	0	0	0			
正規職員所要時間		620						
臨時職員所要時間								
総事業費①+②		72,710	68,830	68,830	0			
事業内容・目標達成状況の振り返り	市道伊賀良514号線は一部を残し完了した。							
改革改善の考え方	①問題点	重要度に応じて修繕を実施する必要がある。						
	②改革提案	市道の重要度及び劣化の度合いを勘案し修繕計画を作成する。						